

予算計上の主なもの



# 平成28年度の重点政策（北海道創生加速化予算）

## 基本的な考え方

- 平成28年度は、「北海道創生総合戦略」に加え、「新しい総合計画」がスタートする重要な年であり、これらに掲げる政策を着実に実行し、北海道創生の加速化を図る。
- 道政の最重要課題である人口減少・危機突破に向け、道の総合力を発揮し、切れ目のない政策を展開。

## 基本姿勢

- 連携（人・地域・政策）の「絆<sup>きずな</sup>」で危機を克服する
- 未来への確かな「礎<sup>いしずえ</sup>」をつくる

## 展開方向

人を大事に  
人を育てる

暮らしをまもり  
地域を創る

価値を高め  
人を呼び込む

### 安心のまち・暮らし「住みいる北海道」づくり

- 結婚や出産、子育ての希望をかなえる環境づくり
- 安心を支える医療・福祉サービスの確保

- 高齢者、女性など多様な主体の活躍の場づくり
- 誰もが地域で安心して暮らせる生活支援
- 持続可能な地域を支える「循環」の構築

- コンパクトなまちづくりの推進
- 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

詳細  
P 20

### より良き未来への挑戦

- 地域・未来を担う人づくり

- 次代を創る農林水産業の確立
- 食を中心とした輸出拡大

- 観光受入体制の充実強化
- 新幹線開業効果の拡大
- 企業・人材の誘致の推進

詳細  
P 22

- 地域力を高める教育の充実
- 世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現
- 命をまもる安全・強靱化

- 経済・雇用を支える「地域産業力」の底上げ
- アジアの環境首都を目指す北海道づくり
- 北海道の未来を拓く研究開発の推進
- 北方領土隣接地域の振興

- 「世界の中の北海道」の視点を持った国際化の推進
- 世界が憧れる観光立国北海道のさらなる推進
- ふるさとの歴史・文化の保全と継承

詳細  
P 24

### 北海道150年に向けた取組（詳細P23）

### 道と市町村の総力で挑む北海道の未来づくり

- 振興局と地域が一体となった地域づくりの推進

- 機動力と現場力を活かした振興局機能の強化

- 多様な交流・連携と「北海道型地域自律圏」の形成

詳細  
P 24

「北海道創生加速化事業」の創設により施策を重点化

結婚や出産、子育ての希望をかなえる環境づくり

結婚や出産、子育てをライフステージに応じて  
切れ目なく支援し、次の世代につなぐ

各ステージの施策を強化し一体的に展開 ⇒ 施策のパッケージ化



～北海道でつながり～

## 1 結婚ステージ



〈これまでの取組〉

- 次代の親づくり教育
- ポータルサイトでの婚活情報発信など

- 結婚サポートセンターによる応縁
- 地域ぐるみの結婚支援
- 若者のライフデザイン形成支援の拡充

～北海道で生まれ～

## 2 妊娠・出産ステージ



〈これまでの取組〉

- 女性の健康サポートセンター
- 周産期医療体制の整備
- 特定不妊治療費の助成など

- 特定不妊治療費の支援の拡充 新規
- 妊婦健診や出産時の交通費等の支援の創設 新規

## 子どもの未来輝く☆パッケージ

- 子どもが安心して過ごせる居場所づくりの支援の創設 新規
- 児童養護施設退所者等の就職・進学支援 新規貸付制度の創設
- 児童相談所における児童の生活環境の改善等

- 病児等の保育体制整備の支援の拡充 新規
- 多子世帯の保育料軽減支援の実施 新規
- ひとり親の資格取得支援貸付制度の創設 新規
- 児童扶養手当の加算額の増額 新規

～北海道で次代につなぐ～

## 4 自立ステージ



〈これまでの取組〉

- キャリア教育の推進
- 若者の就業支援体制の整備
- 児童虐待の防止など

～北海道で育ち～

## 3 子育てステージ



〈これまでの取組〉

- 子ども・子育て支援新制度の推進
- 子育てと仕事の両立支援
- 保育サービス基盤の拡充など

誰もが安心して豊かに住み続けられる

# 「住まいる北海道」づくり

## 高齢者、女性など多様な主体の活躍の場づくり

- ・アクティブシニアの活躍の場づくり
- ・女性の活躍支援やワークライフバランスの推進



- ・女性の自立に向けた相談体制の整備
- ・多様な産業への障がい者就労モデルの構築

## 安心を支える医療・福祉サービスの確保

### ○地域医療の充実

- ・持続可能な医療提供体制の整備
- ・救急医療・高度医療体制の充実
- ・医療従事者の確保



### ○高齢者や障がい者が安心して暮らすことができる社会づくり

- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・介護人材の安定的な確保
- ・在宅医療を支える仕組みづくり

### ○「小さな拠点」づくりの推進

- ・「共生型地域福祉拠点」づくりの促進

## 誰もが地域で安心して暮らせる生活支援

### ○生活交通の確保など生活支援の取組

- ・地域の実情に応じた地域交通の維持・確保
- ・民間企業と連携した高齢者の見守り活動の推進



## 持続可能な地域を支える「循環」の構築

### ○北海道の土台となる農林水産業の振興

- ・生産基盤の充実強化



## コンパクトなまちづくりの推進

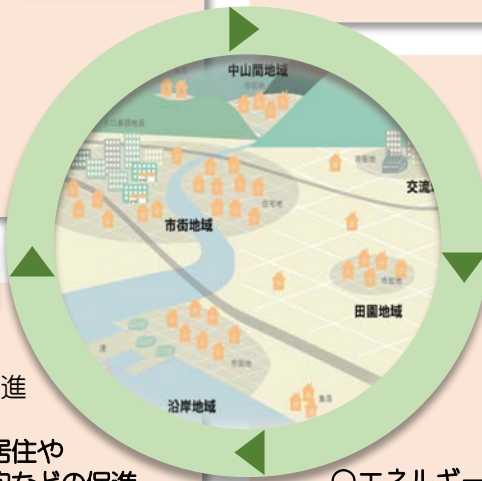
### ○空き家利活用の促進

- ・「空き家情報バンク」の活用の促進



### ○まちなかへの居住や各種機能の集約などの促進

- ・「北の住まいるタウン」の普及に向けた取組推進
- ・まちなかにおける道営住宅の整備推進



### ○エネルギーの自給、地域循環の促進

- ・地域特性を活かしたエネルギー地産地消の促進
- ・地域におけるバイオマス利活用の取組促進
- ・水素社会の形成に向けた取組の推進

## 北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

### ○多世代のニーズに応じた移住・定住の促進

- ・「しごと」「住まい」「暮らし」の一元的な情報発信
- ・「ふるさと移住定住推進センター」の東京設置



- ・専門的人材の配置等による移住施策の推進
- ・「地域づくりサポート隊」の配置
- ・北海道「生涯活躍のまち」(北海道版CCRC※)構想の推進

(※Continuing Care Retirement Communityの頭文字)

# 「北の住まいる北海道」の構築

# より良き未来への挑戦

## 次代を創る農林水産業の確立

- 生産性・収益性の高い農業経営の基盤づくり
- 先端技術を駆使したスマート農業の推進
- 本格的なビジネス展開に向けた6次産業化の取組の促進
- 地域と民間企業が連携した薬用作物の生産拡大

- 日本海地域の漁業振興対策の推進
- ブリ・サバなど新たなブランドの創出
- 道産木材を活用したCLT※の実用化  
(※Cross Laminated Timber(直交集成材)の略)
- 次世代樹種「グリーンラーチ」のブランド化
- 農林水産業を支える人材の育成・確保

## 食を中心とした輸出拡大 (道産食品輸出1,000億円)

- ターゲットを絞った戦略的なコールドチェーンの構築
- 新市場の需要獲得や北海道ブランドを活かした食品の輸出拡大
- 道と札幌市の連携による商流の開拓



## 観光受入体制の充実強化 (外国人観光客300万人)

- 国際航空便の受入強化
- 通訳案内士等おもてなし人材の育成
- 国内外からの投資の促進による観光客の受け皿づくり
- 宿泊施設の耐震化の促進
- 日本版DMO※形成に向けた取組の支援  
(※Destination Management /Marketing Organization(観光地域づくりの推進主体)の略)
- 複数のメディアを組み合わせたプロモーションの実施

## 新幹線開業効果の拡大

- 開業効果の全道への波及促進
- 誘客促進と交通網の充実
- 東北地域等との連携強化によるビジネスの活性化



## 地域・未来を担う人づくり

### ○未来を拓くグローバル人材の育成

- 「U-18※未来フォーラム」開催による国際交流の推進  
(※under 18(18歳以下)の略)
- 英語力の向上など国際的な視野を備えた人材の育成



### ○民間活力の活用などによる起業支援体制づくり

- 女性、若者の起業に向けた意欲喚起や体制整備

### ○女性や若者等の就業促進と雇用の場づくり、正規雇用化の促進

- 女性の活躍を促進する職場環境の整備促進
- 地域における就職・定着支援モデルの構築
- 食やものづくり分野の産業振興と一体的となった良質な雇用創出の取組支援



## 企業・人材の誘致の推進

### ○本社機能や研修機能、テレワークなど新たな視点による企業誘致

- 本社機能移転の意向調査など誘致活動の推進
- 首都圏でのフォーラム開催による企業誘致の推進



### ○地域産業を支えるU・ターン人材の誘致促進

- 道外プロフェッショナル人材の受入企業に対する支援
- 道外在住の若者等への求人情報などの提供



多彩な価値、強みを活かした「世界に輝く北海道」の実現

# 北海道150年に向けた取組

「北海道」と命名されて150年目を迎える2018年(平成30年)の節目に向けて、本道の歴史や文化遺産そして各地域からの魅力や活力を道内外に発信する取組など、道民参加型の記念事業を目指して、検討・準備を進めます。



## 主な取組

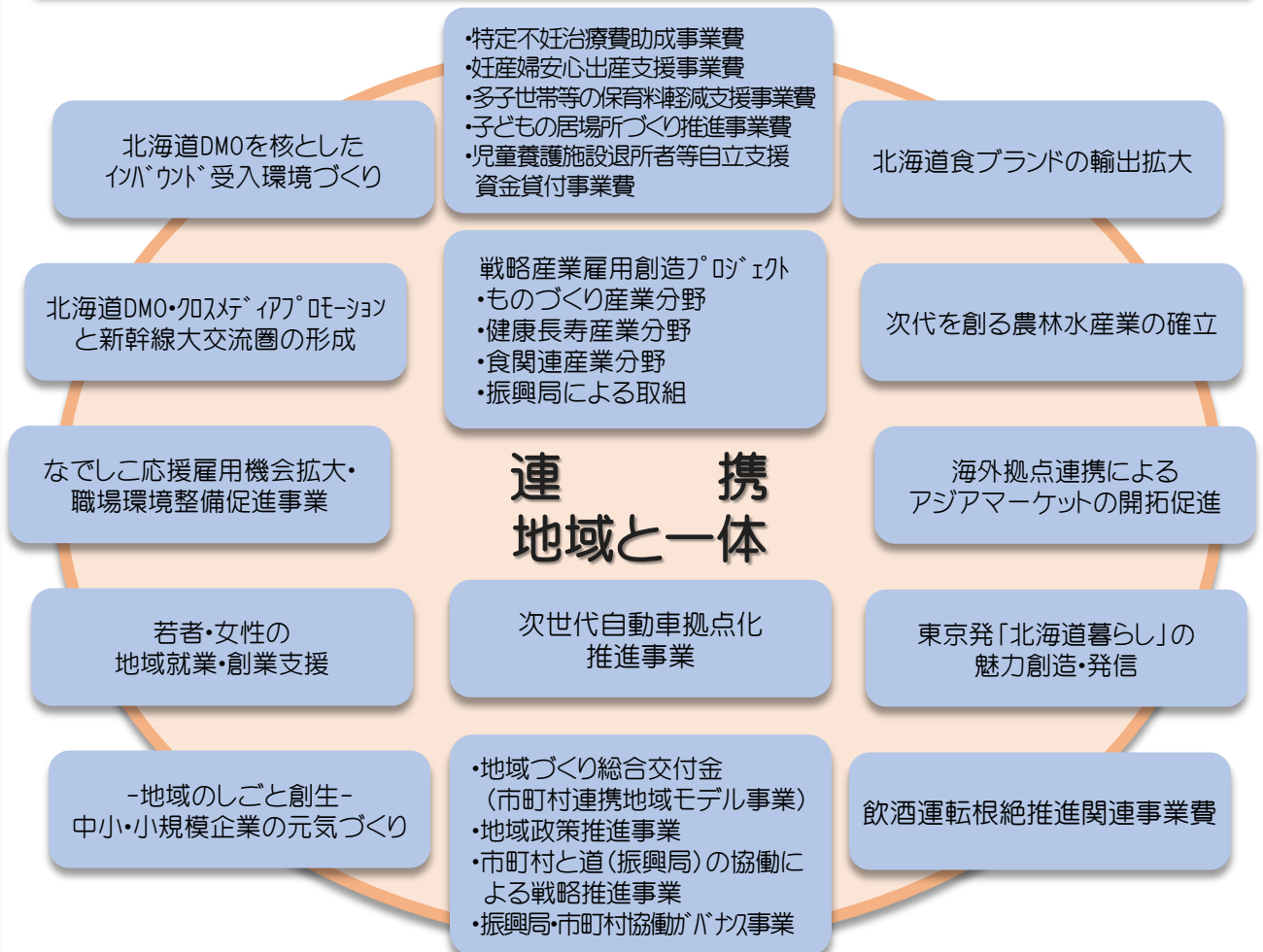
- ・関係団体や行政機関等で構成する実行委員会の設置
- ・基本的な取組方針の策定及び具体的な事業の検討・準備
- ・効果的な情報発信方法の検討、PRツールの制作及びPRの実施
- ・赤れんが庁舎の修復、改修に向けた取組



# 北海道創生加速化事業

重点政策の一連の展開方向に沿って、民間等と連携した取組や振興局が地域と一体となって進める取組、関係部局が連携した取組などを重点的に展開します。

## 主な取組



人を大事に  
人を育てる

## 地域力を高める教育の充実

### ○北海道らしい「学びと指導」のシステム構築

- ・ICTを活用した遠隔授業による教育の質の向上など教育環境の充実
- ・学習習慣の形成による学力向上や体力向上への取組支援
- ・学力評価テスト等による学力把握と学習指導のあり方研究



### ○生活困窮世帯等への学習・進学支援

- ・生活保護受給世帯などを対象とした教育費負担の軽減
- ・学校・家庭・地域の連携による教育支援体制の整備

### ○コミュニティ・スクールの導入促進

- ・コミュニティ・スクールの制度等の普及啓発

暮らしをまもり  
地域を創る

## 経済・雇用を支える「地域産業力」の底上げ

### ○高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興

- ・産業界や地域間のネットワークによる新製品・新技術の開発促進
- ・次世代自動車の実証試験の誘致など自動車関連産業の集積促進

### ○地域資源を活かした食関連産業の振興

- ・地域の産品の高付加価値化や国内外への販路拡大
- ・技術力やマーケティング力の向上に向けた人材の育成

### ○健康長寿産業などの振興

- ・付加価値の高いヘルスケアサービス事業への参入促進

### ・機能的食品・素材の開発促進

- ・ヘルシーDo制度などへの企業参入促進や販路拡大の支援

### ○中小・小規模企業の持続的発展や地域商業の活性化

- ・小規模企業の経営相談や人材研修による経営体質強化、事業承継の円滑化の促進(北海道小規模企業振興条例(提案予定)関連)
- ・空き店舗を活用したコミュニティビジネス創出の推進

### ○地域の安全・安心に欠かせない建設業の振興

- ・若年労働者の確保など担い手対策

## 「世界の中の北海道」の視点を持った国際化の推進

### ○「クールHOKKAIDO」の取組

- ・北海道ブランドの発掘、発信、売り込みによる知名度向上の取組
- ・まんが・アニメなどの新たなコンテンツの活用



北海道サリン事務所が入居する北海道センター

### ○ロシア極東との経済交流の推進

- ・「貢献と参入」の視点に基づく道内企業のロシア進出支援
- ・北極海航路を活用した物流網の開拓に向けた調査等の実施



### ○海外との戦略的な交流の展開

- ・世界に向けた本道の魅力発信や友好提携地域との関係強化

価値を高め  
人を呼び込む

道と市町村の  
総力で挑む  
北海道の未来づくり

機動力と現場力を活かした  
振興局機能の強化

振興局と地域が一体となった  
地域づくりの推進

多様な交流・連携と  
「北海道型地域自律圏」の形成



# 重点的に実施する取組

## 世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会等に向けた未来のアスリートの育成
- ・2017年アジア冬季競技大会の開催支援

- ・強化合宿の支援などを通じたジュニア選手の育成・強化
- ・スポーツ合宿誘致、ホストタウン構想の推進



## 命をまもる安全・強靱化

- 災害に強い地域づくりの推進、強靱な北海道づくりの推進
- ・防災教育の取組などの防災意識の向上
- ・観測データの収集、分析などによる火山・地震防災対策の強化



出典：活火山における避難誘導等の充実に向けた手引き（内閣府）

- ・土砂災害警戒区域指定の推進
- ・国土強靱化に貢献するバックアップ機能の充実
- 交通安全対策や犯罪抑止対策の推進
- ・北海道飲酒運転の根絶に関する条例に基づく取組の推進
- ・重要犯罪等の徹底検挙や防犯などに向けた取組の推進

## アジアの環境首都を目指す北海道づくり

- 新エネルギーの開発・活用促進や環境・エネルギー産業の創造
- ・先進的なエネルギー関連技術の研究開発や製品開発の支援
- ・道内企業の環境・エネルギー分野への参入促進

- エゾシカなど野生動物との共存・共生
- ・エゾシカの捕獲から有効活用へのモデル事業の確立
- 豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承
- ・知床世界自然遺産地域の自然環境の保全・管理（北海道知床世界自然遺産条例（提案予定）関連）

## 北海道の未来を拓く研究開発の推進

- ・航空宇宙に関する研究等の推進
- ・先端的な健康科学・医療研究の推進

## 北方領土隣接地域の振興

- ・北方領土隣接地域1市4町などが実施する地域振興事業に対する支援

## 世界が憧れる観光立国北海道のさらなる推進

- ・滞在型観光や来道時期の平準化などに向けた北海道の特色を活かした観光地づくり
- ・国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大

## ふるさとの歴史・文化の保全と継承

- アイヌ文化の世界への発信
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック大会等におけるアイヌ文化発信に向けた取組の促進
- ・アイヌ文化財の調査・記録・保存・活用及び伝承活動の支援
- ・北海道博物館や新函館北斗駅などにおけるアイヌ・縄文文化の情報発信
- 北の縄文の世界遺産登録への取組の推進
- ・縄文文化の魅力や価値の情報発信の強化
- 生活に潤いと豊かさをもたらす文化の振興
- ・まんが・アニメなどの新たな文化の発信
- ・地域の芸術文化活動への支援

- ・振興局が地域と連携して様々な課題に対し機動的に対応
- ・振興局と一緒に創る市町村間連携・地方創生の取組
- ・振興局が地域の雇用拡大をきめ細やかに支援し、豊かな過疎づくりを推進
- ・地方創生の取組における特区制度の活用など
- ・道が参画する独自の広域連携の推進
- ・ITネットワークによる道と市町村連携の推進

# TPPへの対応

道では、昨年12月に公表した「TPP対応への基本的な考え方」に基づき、国の施策も有効に活用しつつ、農林漁業者や地域の方々の不安や懸念を払拭し、将来にわたって本道の地域産業が再生産可能となり、持続的に発展していくことができるよう取り組みます。

## 農業

- ①生産力・競争力の強化
  - 酪農畜産の強化
    - ・酪農・畜産の体質強化
    - ・放牧酪農の推進
    - ・道産牛肉の販売力強化 等
  - 産地収益力の強化
    - ・スマート農業の推進
    - ・野菜や果樹の収益力向上
    - ・薬用作物の生産拡大 等
  - 生産基盤の充実・強化
    - ・農業生産基盤の整備推進（パワーアップ事業）
    - ・自給飼料基盤の整備推進 等
- ②多様な担い手の育成
  - ・家族経営を主体としつつ、法人化や企業の農業参入など、多様な担い手の育成・確保 等
- ③国内外の食市場へのチャレンジ
  - ・道産牛肉の販売力強化(再掲)
  - ・農産物・加工品の輸出拡大
  - ・6次産業化へのトライアル 等

## 水産業

- ①持続可能な収益性の高い操業体制への転換
  - 水産業の競争力強化
    - ・水産資源の適切な管理
    - ・栽培漁業の一層の推進
    - ・新たな担い手の確保
    - ・安定的な水産業経営の育成 等
- ②高品質な我が国水産物の輸出等の需要フロンティア
  - 水産物輸出促進
    - ・道産水産物の安全・安心の確保
    - ・衛生管理型漁港の整備
    - ・輸出促進に向けた環境整備 等



## 林業・木材産業

- 合板・製材の国際競争力の強化
  - 林業の体質強化
    - ・森林整備の促進
    - ・原木の安定的な供給体制の構築
    - ・担い手の新たな受入体制づくり 等
  - 木材産業の競争力強化
    - ・道産木材の加工・流通体制の整備
    - ・CLTをはじめ新たな木材需要創出 等



## 商工業、食・観光関連産業

- ①一次産業との連携
  - ・農林水産資源を活用した新商品・新サービスの開発等への支援
  - ・地域密着型の農業機械・食品加工機械の開発促進 等
- ②輸出拡大
  - ・道産品・農林水産物等の販路拡大等「クールHOKKAIDO」による情報発信
  - ・アドバイザーを活用した輸出支援体制の確立 等
- ③産業人材育成・確保
  - ・企業人材や次世代産業人材の育成 等
- ④生産性向上、新産業創出
  - ・道内企業のQC/QD対応力の強化に向けた支援
  - ・健康長寿や環境・エネルギーなど新たな成長分野への取組支援 等
- ⑤経営相談
  - ・中小企業の経営・財務相談の対応 等



## ロシア200海里水域におけるさけ・ます流し網漁禁止にかかる緊急対策

- ①代替漁業への転換促進
- ②漁業生産の回復・向上に向けた栽培漁業の推進
- ③衛生管理の高度化に向けた漁港や鮮度保持施設の整備
- ④国際漁業再編対策による補償
- ⑤加工原魚の転換促進
- ⑥中小企業への経営相談や金融支援の実施 等

